

## 岩本直美 JOCS ワーカー報告会のご案内

日時：2016年7月2日（土）午後5時～7時

場所：日本基督教団名古屋中央教会マナホール

（予定です：会場変更の場合、後日連絡いたします）

住所：名古屋市東区久屋町8-6 電話：052-971-9012

内容：お話しとスライドによる活動報告

「貧しい人々と共に歩む」

お話：岩本直美 JOCS ワーカー

主催：日本キリスト者医科連盟名古屋部会

**岩本直美** いわもと・なおみ（看護師）2008年5月にバングラデシュ、マイメンシンに赴任し、ラルシュという団体で活動しています。この団体では、主に知的な障がいをもつ人と、もたない人が喜びを持って共にくらすコミュニティをつくることを目的としています。現在の岩本ワーカーはラルシュで障がいを持つ人と共に暮らし、障がいを持つ人の暮らしを支えるアシスタントの指導や、知識の向上のための研修の機会を提供したり、その家がバングラデシュの法律によって守られるように組織の組み立てや、運営をしています。その中でも障がいを持つ人がより健康に過ごせるように、その人の持っている得意なことを見出し、ろうそく作りや、カード作りなど、仕事を持てるように訓練したりします。やるべき仕事があるということは知的な障がいを持つ若い青年男女を生き生きと喜びに満たしてくれます。またバングラデシュ障がいをもつ弱い立場におかれた人が笑顔で生活できるように、心のケアや、地域づくりに関わっています。（JOCS ホームページより）

**<岩本直美ワーカー派遣先>** テゼ共同体 ラルシュ・コミュニティー 「ラルシュ」は「箱舟」意味する。カナダのジャン・バニエによってフランスで始められたコミュニティ。知的ハンディを持つ人とアシスタントが共同で生活している。

お問い合わせ、連絡先：愛知国際病院 太田信吉、宮崎雅

電話：0561-73-7721 FAX:0561-73-7728 mail:ahinobu@mac.com